

交通・物流ネットワークの充実・強化
北海道新幹線の効果を最大化する環境づくり、航空路線や道路網の充実、持続可能な物流の確保に取り組みます。
 (政策展開の方向性)
 新幹線の札幌延伸を着実に推進し、新幹線利用の促進や持続可能なまちづくり、交通ネットワークの強化に取り組みます。また、空港機能の強化や国際航空路線の誘致とともに、幹線道路ネットワークの整備を促進します。物流のDXや輸送の効率化の促進、輸送人材の育成確保など体質強化に取り組むとともに、全国を結ぶ鉄道貨物ネットワークが不可欠であるとの認識のもと、その維持に向けて国やJRなど関係の皆様と協議・検討を進めます。

区分	主な取組	備考 (施策Code)
交通ネットワークの実現	<ul style="list-style-type: none"> ○各振興局における生活交通確保対策協議会や地域交通法に基づき設置された法定協議会などの場を通じて、国・道・市町村・バス事業者などの関係者が地域の生活交通の維持確保に向けて検討し、バスや乗合タクシーなど地域の実情に応じた生活交通の導入を促進 ○国及び関係自治体と協力した離島住民の運賃低廉化や、妊産婦の航路利用料金の割引、燃料油価格調整変動金に対する助成を実施 ○離島航路・航空路の安定的な維持・確保に向け、国及び関係自治体、経済界等による協議会を開催し、行政と民間が連携した活動の検討や情報共有を行う機会を設け、利用を促進 ○北海道新幹線並行在来線対策協議会の後志ブロック会議【R6.8】、幹事会【R6.10、R7.3】を開催し、交通需要等に係る検討を行ったほか、渡島ブロック会議については幹事会【R7.1、R7.3】を開催し、地域交通の確保等について検討 ○MaaS等シームレス交通について、道内全ての市町村及バス事業者を対象とした導入事例等の情報収集【R7.1～3】と情報提供の取組実施【R7.6】 	0201
総合交通ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> ○新たな航空需要を創出するため、利用促進や地域振興事業などに対する支援及び新規路線の運航に対する支援やチャーター便の運航、航空貨物輸送の実証等に向けた航空会社への働きかけや意見交換を実施 ○空港を支える人材を将来にわたり安定的に確保するため、航空会社やグランドハンドリング事業者が市町村と連携して実施する、空港業務の普及啓発に関する取組を支援 ○新千歳空港の24時間運用に伴う空港周辺地域における住宅防音対策等を実施【住宅防音工事 R6:117件】 ○受入体制やクルーズ船の動向について、国や港湾管理者等、関係機関との間で連携を図るため、クルーズ船誘致に係る実務者会議等を開催【R6.10】 ◇札幌開業の遅れに伴う影響の把握・最小化や、新函館北斗・札幌間の早期完成・開業等を国に要望【R7.5】 	0202

※主な取組については、令和7年度基本評価・事務事業評価調書(「○～」)、道ホームページ等(「◇～」)より引用・作成

物流機能の強化	<p>○国や関係機関などと連携し、持続可能な物流の確保に向けた取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再配達削減PRイベント【R7.7】 ・人材確保に向けた物流施設体験会【R7.7、R7.10】、北海道移住・交流フェアへの出展【R7.9、R7.10】 ・中継・共同輸送の実現に向けたロジスク【R7.11】 ・北海道新幹線札幌延伸に伴う鉄道物流のあり方に関する有識者検討会議の開催【R7.7】及びこれまで検討を進めてきた貨物輸送の基本的な方向性等を「中間とりまとめ」として公表【R7.9】 <p>○道内空港における国際線の新規就航・再開に向け、航空会社への働きかけを行い、R7.11時点ではコロナ禍前を超える20路線週231往復が運航【参考 R1.11時点：19路線 週168往復】</p> <p>○官民連携による「新千歳空港国際化推進協議会」や「北海道海外旅行促進事業実行委員会」の取組を通じて、国際航空ネットワークの維持・拡充に向けた取組を実施【アウトバウンド需要創出：3事業、海外教育旅行支援：3事業、国際航空貨物輸送実証：1事業 など】</p> <p>○空港業務を担う人材の確保に向けて、北海道エアポートが事務局となっている「新千歳空港出入国体制強化ワーキンググループ」に参画し、受入環境整備に係る情報交換や、人材確保に向けた取組を実施【合同企業説明会開催：R7.1、職場見学会開催：R6.11など】</p> <p>○港湾BCPにおいて防災訓練を通して災害時における必要な対応や課題について、国や港湾管理者等の関係機関で共有を図り連携した取組を積極的に推進【個別港湾BCPにおける防災訓練実施 R6：13港】</p> <p>○農水産物輸出促進に資する岸壁の整備など、港湾整備の促進が図られるよう港湾管理者と連携し国へ要望【R6港湾整備：屋根付き岸壁 完成3港、暫定供用2港】</p> <p>○モーダルシフトやデジタル技術導入支援など輸送の共同化・効率化を推進</p>	0206
住まい・まちづくりの推進	<p>○まちなかの活性化を図るため、まちなか居住について道営住宅・市町村営住宅の整備を実施【R6 道営住宅：4市87戸 市町村営住宅：9市町158戸】</p> <p>○「北の住まいるタウン」の推進のため、R6に「まちづくり事例見学ツアー」「まちづくりメイヤーズフォーラム」等を実施</p>	0806
道路網の充実	<p>○国の個別補助制度や社会資本整備総合交付金を活用し、(仮称)共和北ICへのアクセス道路(共和北インター線(仮称))及び石狩湾新港へのアクセス道路(札幌北広島環状線)の整備を進めるなど、道路ネットワークの強化に向けた取組を実施。</p> <p>○危険箇所解消のため、社会資本整備総合交付金を活用し、雪崩対策等を実施</p> <p>○社会資本整備総合交付金等の交付金や補助制度により、未整備となっていた都市計画道路の整備事業を実施(花川通(石狩市)等)</p> <p>○国の個別補助制度を活用し、高規格道路である鷹栖東神楽線の整備を実施</p>	0809

※主な取組については、令和7年度基本評価・事務事業評価調書(「○～」)、道ホームページ等(「◇～」)より引用・作成